



## 施設概要

施設名	面積	主な施設
多目的広場	35,600㎡	野外ステージ・グラウンド(22,000㎡)
芝生広場	16,200㎡	野外ステージ
中央プラザ	9,700㎡	国道横断公園橋・花壇
散策路	8,500㎡	散策園路
催し広場	16,900㎡	グラウンド(9,200㎡)
和風庭園	17,000㎡	能楽堂・滝・流れ・池・木橋
わんぱく広場	8,800㎡	ムッチャン平和像・複合遊具
国際交流広場	15,600㎡	武漢の森・風車・トレリス・緑のトンネル
駐車場	12,500㎡	駐車台数約600台

## 平和市民公園の沿革

昭和 54年 12月 公園づくり基本構想まとまる  
 54年 12月 大分都市計画公園事業計画決定  
 55年 1月 国際児童年記念事業によりワンパク広場工事着手  
 55年 2月 大分都市計画公園裏川公園事業が認可される  
 55年 10月 ワンパク広場竣工  
 58年 3月 多目的広場竣工  
 58年 5月 新大分市発足20周年記念市民植樹祭開催  
 58年 8月 ワンパク広場にムッチャン平和像建立

昭和 59年 1月 芝生広場竣工  
 59年 9月 武漢の森竣工  
 62年 3月 国際交流広場竣工  
 63年 3月 国際交流オランダ風車完成  
 平成 元年 3月 和風庭園竣工  
 2年 1月 公園名称を平和市民公園と決定  
 2年 3月 催し広場、散策路竣工  
 2年 4月 能楽堂竣工

平成 3年 3月 国道横断公園橋、中央プラザ竣工  
 (1991年3月) (平和市民公園全工区竣工)



### 「平和市民公園」の名称について

平成元年11月に(仮称)裏川公園の新名称を募集したところ、384人の方から739点の応募がありました。  
 応募のあった名称の中では「平和」「市民」という言葉を使ったものが多く、これら応募のあった名称をもとに、公園が市の中心部にあること、また、子どもからお年寄りまで利用できる施設があり、公園内のワンパク広場では毎年「ムッチャン平和祭」を開催し、世界の恒久平和を願っていることなどを考慮して、慎重に審議を重ねた結果「平和市民公園」という名称となりました。